

新たな地域活動の起爆剤へ！農福連携を活用した一事例 みんなでつくるコミュニティ農園・ときどきファームの取組み

コロナ禍であることを逆手にとり、今だから投げかけられる活動は何か考えた取組みです。農園での活動を起点に、新たな展開へと発展させることができました。まだまだ新たな展開も見込めそうです！



背景：①コロナ禍で生まれた“新しい生活様式”と、これまでの地域活動の在り方になじまない部分
②令和元年度の協議体で「地域の人財の活躍」について検討してきた

課題：状況に応じた「交流」や「支えあい」につながる新しい活動が必要

方法：屋外活動で換気抜群 × 交流・体を動かし介護予防・居場所 = コミュニティ農園！



“自分たちが楽しい”から、“地域への貢献”という視点へ。「地域への展開」の第2章

